

非核平和都市宣言 10 周年記念被爆樹木二世の苗木植樹式

伊達市では、『非核平和都市』であることを宣言してから 10 周年を記念し、被爆の惨禍に遭いながらも再び芽吹き、現在も生き続ける被爆樹木二世の苗木を市民が多く訪れる場所へ植樹し、市民とともに平和の象徴として苗木を育てることにより平和意識の醸成を図ることを目的に植樹式を実施します。

(1) 日時 令和 5 年 3 月 10 日 (金) 15 時 00 分～

(2) 場所 伊達市役所 シルクホール前緑地

(3) 内容 被爆樹木二世 (アオギリ) の苗木の植樹

(4) 主催者 伊達市

※閉校となる石田小学校 6 年生 2 名を招待し、市長と一緒に植樹をしてもらいます。

■被爆樹木二世 (アオギリ) の苗木について

広島平和記念公園内に生き続ける『アオギリ』は、爆心地から 1,300m で被爆し、爆心地側の幹半分が熱線と熱風により焼けてえぐられたが、翌 1946 年には芽を吹き返し、1973 年に現在の平和記念公園内へ移植されました。

- ・ 広島平和文化センター内、平和首長会議事務局より苗木が配布されます。
- ・ 被爆樹木二世の苗木の植樹は県内初の取り組みです。
- ・ アオギリ (広島) の苗木は、全国 31 都府県、110 都市で植樹されています。

担当 | 総務部総務課
電話 024-575-1239